

「GTフレーム工法®」が国土交通省NETISの『平成27年度 準推奨技術』に選定されました

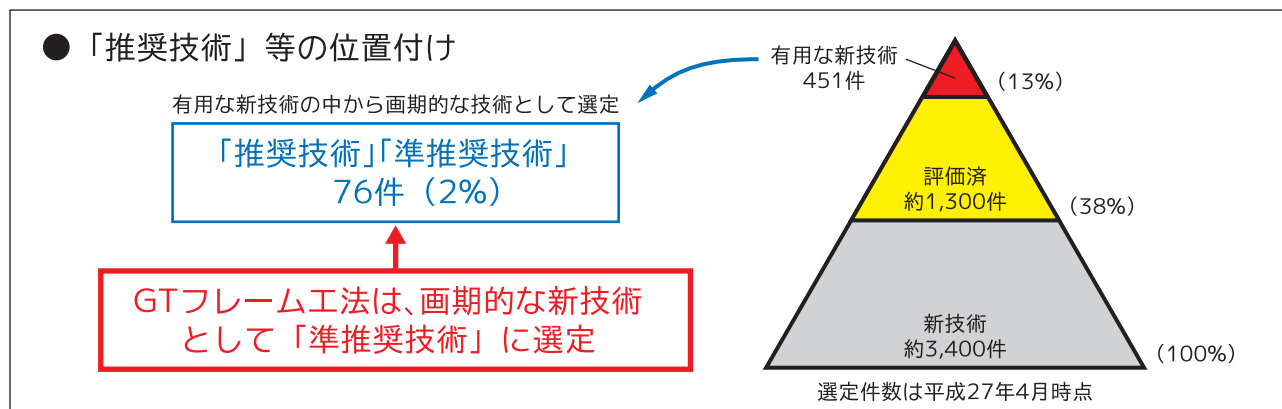
●「推奨技術」等の選定

国土交通省では、民間企業等により開発された有用な新技術の活用促進を図るため、「公共工事等における新技術活用システム(NETIS)」を運用しています。これら有用な新技術のうち、公共工事等における幅広い活用や飛躍的な改善効果が期待できる画期的な技術を、有識者会議(新技術活用システム検討会議)において「推奨技術」「準推奨技術」等として選定し、当該新技術の普及啓発や活用促進等を行っています。

このたび、GTフレーム工法が「平成27年度 準推奨技術(新技術活用システム検討会議(国土交通省))」として選定されました。

※「準推奨技術」の定義

公共工事等に関する技術の水準を一層高めるために選定された画期的な新技術で、推奨技術と位置づけるためには更なる発展を期待する部分がある新技術。



●「推奨技術」等の活用促進に向けた措置

- ・総合評価落札方式の技術提案において、対象となる技術が提案された場合は、その審査において積極的に評価されます。
- ・「施工者希望型」において、発注者が適切と判断する場合は工事成績評定の加点の対象となります。
- ・NETIS申請者は「〇〇年度準推奨技術(新技術活用システム検討会議(国土交通省))」という名称を使用できます。
- ・推奨・準推奨技術に選定された技術は、掲載期限(最大10年)後も推奨・準推奨技術の名称を使用でき、引き続き特別サイトにて紹介することが予定されています。

※NETISについての詳細は、NETISホームページまたは国土交通省プレスリリース資料をご確認ください。

GTフレーム工法 技術の概要

GTフレーム工法は、一般に補強盛土工法などで用いられるジオシンセティックス(ジオグリッド、短繊維)の特性を利用した新しい吹付のり枠工法である。

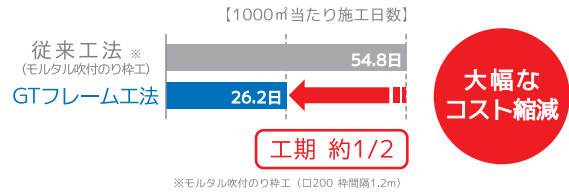
ジオグリッドと短繊維混合補強砂の組み合わせから得られる“ねばり強く”、“柔な”のり枠構造によって、のり面・斜面を守るとともに、のり枠面を含む全面緑化が可能となるため、自然と調和した緑豊かな景観が創造できる技術である。



経済性 工程

●工期短縮・コスト縮減

シンプルなのり枠構成により、施工能率が格段にアップ。
さらに、鉄筋の配筋や廃棄物処理などの工程が省略できるため、工期の短縮が可能、コスト縮減にも大きく貢献します。



品質・出来形

●優れた耐久性

使用する材料は、耐久性に優れたものであるため、従来技術のモルタルのり枠などで懸念されていたひび割れによる鉄筋の腐食等の問題がなく、一般的な使用環境下では長期にわたって耐久性に優れた工法として機能します。

安全性 施工性

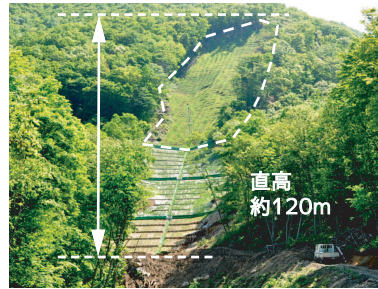
●軽量で扱いやすい材料

使用材料は、軽量・コンパクトであるため、狭所での運搬や斜面上での取り扱いが容易となり、施工性は抜群です。
作業の安全性にも貢献します。



●高所・長距離も吹付可能

GTフレーム工法の吹付材は、圧送性や吐出性が良好な改良土を使用するため、高所・長距離でも施工が可能です。
高所・長距離のモルタル吹付で必要だった専用機械や仮設対策などが省略でき、施工性の向上、コスト縮減にも貢献します。



【高所での施工事例】
○直 高：約120m
○ホース延長：約250m

環境

●全面緑化で景観保全

GTフレーム工法は、のり枠面も含む全面緑化が可能となるため、自然と調和した緑豊かなのり面・斜面を造成でき、景観性が向上します。



●廃棄物発生量を大幅に削減

GTフレーム工法の吹付材は、植物の生育が可能な改良土であるため、シート養生やリバウンドロスの処理が不要で、従来工法に比べて余分なごみを出さず、廃棄物発生量を大幅に削減することができます。

【従来工法】モルタル吹付のり枠工



GTフレーム工法



補強土植生のり枠工協会

<http://www.gt-frame.com>

事務局

〒503-0021 岐阜県大垣市河間町3丁目55番地
イビデングリーンテック株式会社 内
TEL/FAX 0584-81-6838